

‘ 0 6 WEMGP ポイント設定要項

2006.Mar.1

- 1, ポイントはワールド エコノ ムーブ グランプリ (WEMGP) 協議会に於いて決定される。
- 2, 各ポイントは各競技大会の前年度出場実績及び開催の状況、次年度に与える影響等を考慮し決定され、当該年度 (大会開催年度) 初戦の1ヶ月前までに公示する。
- 3, 各競技大会に於いて正規に出場し走行実績のある車両すべてにポイントが与えられ、その最小単位を1とする。
- 4, シリーズ戦の順位は車両に与えられた総獲得ポイントの高い順とし、その年の最終戦競技大会の終了後に公表し表彰するものとする。
- 5, シリーズ戦参加大会が年間を通して4大会 (4戦) を超える場合のシリーズ戦表彰ポイントの計算は、ポイントの高い4大会分の合計とし上位から表彰する。ただし、同ポイント車両が発生した場合は、全出場獲得ポイントの多い車両を上位とする。それでも同ポイントとなる場合は全出場大会の走行距離が多い車両を上位とする。
- 6, シリーズポイント設定の基準
 - (1) 各大会のポイント基準を定める。
 - (2) 各大会のポイント基準は、各大会の最高位 (優勝) ポイントを基礎ポイントとし以下ポイントを下方降に順次決定するものとする。
 - (3) 各大会の最高位ポイント (基礎ポイント) は、大会一律ポイントを20ポイントとし、前年度実績のある大会はその台数に係数を掛け端数を四捨五入し一律ポイントに加える。その係数は0.1とする。
 - (4) 昨年度の出場実績の無い新しい大会の出場実績は、40台とみなし実績40台以下も40台を最低実績とする。
 - (5) 各大会における基礎ポイントからの下方降算定は、
 - 1位から2位差を5ポイント
 - 2位から3位差を3ポイント
 - 3位から4位差を2ポイント
 - 4位から5位差を1ポイント後は獲得ポイント2ポイントまでは1ポイント宛下降し以後その大会が持つポイント基準となる台数 (適用台数) の半分まで2ポイントを与え以下は1ポイントとする。(別表参照)
 - (6) ヒート別又は部門別レース等でレースコース (距離及び走行条件) の変わる場合のポイント計算は、エネルギー量等考慮し極力公平なポイントとなるよう走行距離に置き換え、換算するものとする。

※菅生大会は今までの大会実績を評価し摘要台数を前年度までの摘要台数 (50) を今年も継続 することにした。

尚、豊田大会の場合万博記念大会として前年度車輛実績が80台を超え80ポイントを当該年限りとして適用したが、今年改めて継続開催としたことから50台を超えるものと考えられる事から摘要台数を50とし実績を見て勘案するものとした。

'05 WEMGP ポイント設定 (案)

2004 出場車両実績	大瀧大会	92台	適用台数	80	(FC含む)
	菅生大会	34台	〃	50	
	豊田大会	89台	〃	50	
	幸田大会	41台	〃	40	
	大栄大会	39台	〃	40	
	湖東大会	26台 (神戸実績)		40	
	岡山大会	(新)	〃	40	
	山梨大会	(新)	〃	40	

(別表)

台数	80台	70台	60台	50台	40台
1位	28	27	26	25	24
2位	23	22	21	20	19
3位	20	19	18	17	16
4位	18	17	16	15	14
5位	17	16	15	14	13
6位	16	15	14	13	12
7位	15	14	13	12	11
8位	14	13	12	11	10
9位	13	12	11	10	9
10位	12	11	10	9	8
11位	11	10	9	8	7
12位	10	9	8	7	6
13位	9	8	7	6	5
14位	8	7	6	5	4
15位	7	6	5	4	3
16位	6	5	4	3	2
17位	5	4	3	2	2
18位	4	3	2	2	2
19位	3	2	2	2	2
20位	2	2	2	2	2
21位	2	21位2	21位2	21位2	21位1
	↓	↓	↓	↓	↓
	40位2	35位2	30位2	25位2	40位~1
	41位1	36位1	31位1	26位1	
	↓	↓	↓	↓	
	80位~1	70位~1	60位~	50位~1	